



# HardingFPA デスクトップ版 ver.6 リリースノート

## Ver.6.1.0 - Windows OS

## Ver.6.1.0 – macOS

### ・システム要件

-Intel Mac: macOS Big Sir 11.6.4 or later

-Apple M1 Mac: macOS Monterey 12.3 or later

-Windows 10 version 21H1 or later

1. Windows 7, 8 のサポートを終了しました
2. カラースペースとダイナミックレンジを手動で選択できるようになりました
3. ファイル解析に限り、SD レガシーモードでの解析サポートを終了いたしました  
なお、ベースバンドでの SD レガシーモードは引き続きご利用いただけます
4. “ライブサムネイルウィンドーポップアウトを有効にする”を削除しました  
(ツール/設定/表示/Image Thumbnails)
5. 1080×1920 の様なポートレートビデオ(垂直画面)のサポートが追加されました
6. ITU-R BT.1702-1 と ITU-R BT.1702-2 の基準に沿って、アスペクト比のサポートを  
1:1 から 2.5:1 に拡大しました
7. Windows プラットフォームでの ProRes ファイルの解析が強化されました
8. PDF 証明書の 2 枚目以降に輝度/赤のフラッシュ領域が%で表示されるようになりました (不合格のみ)
9. Black Magic キャプチャードライバーの最小バージョンが v12.0.0 へアップデートされました





10. Saturated red(飽和赤)への解析が改善されました

これにより、以下の解析基準がアップデートされています

- Updated the Ofcom analysis to version 3.5.0.
- Updated the NAB2006 analysis to version 3.5.0.
- Updated the ITU-R BT.1702-1 analysis to version 3.5.0.
- Updated the ITU-R BT.1702-2 analysis to version 1.2.0.
- Updated the JAPAN HDR analysis to version 1.2.0.

11. Dolby Vision に対応しました

\* *Dolby Vision* の解析には 別途 HDR オプションが必須 になります

12. PDF 証明書に Dolby Vision マスタリングディスプレイ輝度の最小/最大メタデータを追加しました

13. Dolby Vision Professional Tools (metafier.exe) を使用するメタデータ抽出インターフェイスを追加しました

14. ビデオを含むメタデータを持つ MXF ファイルでない場合は、Dolby Vision 解析の際に別のメタデータ XML サイドカーファイルが必要になります

15. メタデータフレームオフセットを持つ Dolby Vision HDR ターゲットディスプレイ (トリム) の分析サポートが追加されました

16. Dolby Vision HDR ターゲットディスプレイ (トリム) の分析サポートが追加されました

\* *Dolby Vision* ターゲットディスプレイの分析サポートには *Dolby Vision Professional Tools* が必要になります

17. Dolby Vision ターゲットディスプレイを証明書の PDF とユーザーインターフェイスに追加しました

18. P3-D65 カラースペースに対応しました

